

2021年度

中京大学大学院進学奨励学生

募集要項

対象学部

文学部

国際英語学部

国際教養学部

法学部

経済学部

経営学部

総合政策学部

スポーツ科学部

※本募集要項5・6ページの記載事項は、2020年12月時点に確認できる内容に基づいており、変更される場合があります。詳しくは、教学部大学院事務課までお問い合わせください。

大学院進学奨励学生制度について

1. 大学院進学奨励学生制度とは

大学院進学奨励学生制度は、本学大学院に進学を希望する学業成績優秀な学部4年次生に対して本学大学院教育課程の授業科目を履修する機会を提供するとともに、大学院教育との連携を図ることを目的とした制度です。

この制度を利用して学部4年次に修得した大学院科目の単位は、その科目を設置する専攻に入学すれば、教育課程（カリキュラム）の改正がない限り、修了所要単位として認定されます。

さらに本学大学院入学後、勉学に励み、研究科・専攻が定めた要件を満たせば、修士課程を1年間（通常は2年間）で修了することも可能です。

ただし、全学部・学科がこの制度を導入しているわけではありません。制度を導入している学部・学科については、「2. 制度を導入している学部・学科」を参照してください。

※本制度は、本学大学院への進学希望者を対象とするものですが、やむを得ない事情がある場合には、大学院へ進学せず、別の進路へ進むことも可能とします。

2. 制度を導入している学部・学科

学部・学科	⇒	科目履修が可能な研究科・専攻
文学部 日本文学科／言語表現学科	⇒	文学研究科 日本文学・日本語文化専攻（修士）
文学部 歴史文化学科	⇒	文学研究科 歴史文化専攻（修士）
国際英語学部 国際英語学科／英米文化学科 国際教養学部 国際教養学科	⇒	国際英語学研究科 国際英語学専攻（修士） 国際英語学研究科 英米文化学専攻（修士）
法学部 法律学科	⇒	法学研究科 法律学専攻（修士）
経済学部 経済学科	⇒	経済学研究科 経済学専攻（修士）
総合政策学部 総合政策学科	⇒	経済学研究科 総合政策学専攻（修士）
経営学部 経営学科	⇒	経営学研究科 経営学専攻（修士）
スポーツ科学部 スポーツ教育学科／ スポーツ健康科学科／競技スポーツ科学科	⇒	スポーツ科学研究科 スポーツ科学専攻（修士）

大学院進学奨励学生の出願（申込）について

3. 出願資格

<学部学科共通の出願資格>

次の①②の出願資格を満たしている者

- ① 大学院進学奨励学生時に学部4年次に在学している者（見込でも出願可）
- ② 本学大学院への進学の意味がある者、あるいは、本学大学院への進学を検討している者

上記<学部学科共通の出願資格>に加えて、次ページの学部・学科別の出願資格を満たす必要があります。

＜文学部日本文学科／言語表現学科生の出願資格＞

次の①②の出願資格を満たしている者（①は見込でも出願可）

- ① 3年次終了時点で100単位以上修得し、成績上位3分の1以内にいる者
- ② 文学部4年次演習担当教員の推薦および大学院指導予定教員の承諾を有する者

＜文学部歴史文化学科生の出願資格＞

次の①～③の出願資格を満たしている者（①②は見込でも出願可）

- ① 3年次終了時点において、GPAが2.7以上である者、または、成績上位3分の1以内にいる者
- ② 3年次終了時点で100単位以上修得している者
- ③ 文学部4年次演習担当教員の推薦および大学院指導予定教員の承諾を有する者

＜国際英語学部生の出願資格＞

次の①～③の出願資格を満たしている者（①②は見込でも出願可）

- ① 3年次終了時点で学部固有科目のGPAが3.2以上の者
- ② 3年次終了時点で110単位以上修得している者
- ③ 国際英語学部3年次または4年次演習担当教員の推薦を有する者

＜国際教養学部生の出願資格＞

次の①～③の出願資格を満たしている者（①②は見込でも出願可）

- ① 3年次終了時点で学部固有科目のGPAが3.2以上の者
- ② 3年次終了時点で110単位以上修得している者
- ③ 国際教養学部3年次または4年次演習担当教員の推薦を有する者

＜法学部生の出願資格＞

次の①②いずれかの出願資格を満たし、かつ③の出願資格も満たしている者（①②は見込でも出願可）

- ① 3年次終了時点でGPAが2.6以上の者
- ② 3年次終了時点でGPAが2.3以上、かつ3年次終了時までに法学部演習科目（入門演習、基本演習、専門演習Ⅰ）の中から専門演習Ⅰを必ず含む8単位以上を単位修得し、そのGPAの平均が3.3以上である者
※この出願資格を適用する場合、指導教員に指定することができる教員は、当該申請者が履修した専門演習Ⅰの担当教員に限る（専門演習Ⅰの担当教員が退職、休職、その他やむを得ない事由により奨励学生を引き受けることができない場合には、相談に応じる）。
- ③ 大学院指導予定教員の推薦が得られる者

＜経済学部生の出願資格＞

次の①～③の出願資格を満たしている者（①②は見込でも出願可）

- ① 3年次終了時点で学部固有科目のGPAが2.8以上の者
- ② 3年次終了時点で110単位以上修得している者
- ③ 大学院指導予定教員の承諾を有する者

＜経営学部生の出願資格＞

次の①～③の出願資格を満たしている者（①②は見込でも出願可）

- ① 3年次終了時点で学部固有科目のGPAが2.7以上の者
- ② 3年次終了時点で110単位以上修得している者（ただし、交換留学参加者は100単位以上）
- ③ 大学院指導予定教員の推薦が得られる者

＜総合政策学部生の出願資格＞

次の①②のいずれかの出願資格を満たしている者（①②は見込でも出願可）

- ① 3年次終了時点で大学院指導予定教員の了解を得ており、大学院経済学研究科総合政策学専攻への進学を希望する、3年次終了時点でGPAが2.8以上かつ110単位以上修得している者
- ②（秋学期から新規で大学院進学奨励学生を希望する者のみ）4年次の大学院前期日程入試出願時に大学院指導予定教員の了解を得ており、大学院経済学研究科総合政策学専攻への進学を希望する、3年次終了時点でGPAが2.8以上かつ110単位以上修得している者

＜スポーツ科学部生の出願資格＞

次の①～③の出願資格を満たしている者（①②は見込でも出願可）

- ① 3年次終了時点でGPAが2.8以上の者
- ② 3年次終了時点で110単位以上修得している者（ただし、交換留学参加者は100単位以上）
- ③ 大学院指導予定教員の推薦が得られる者

4. 大学院履修可能科目と履修可能制限単位数

研究科・専攻	履修可能（出願可能）科目※1-1	履修制限単位数
文学研究科 日本文学・日本語文化専攻（修士）	講義科目および1年次開講の演習科目履修可	12単位まで
文学研究科 歴史文化専攻（修士）	講義科目および1年次開講の演習科目履修可	
国際英語学研究科 国際英語学専攻（修士）	講義科目および1年次開講の演習科目履修可	10単位まで
国際英語学研究科 英米文化学専攻（修士）	講義科目および1年次開講の演習科目履修可	
法学研究科 法律学専攻（修士）	講義科目（他大学院履修科目を除く）および1年次開講の研究指導（演習）科目履修可	20単位まで
経済学研究科 経済学専攻（修士）	講義科目および1年次開講の演習科目履修可	10単位まで
経済学研究科 総合政策学専攻（修士）	講義科目および1年次開講の演習科目履修可	
経営学研究科 経営学専攻（修士）	講義科目および1年次開講の演習科目履修可	16単位まで
スポーツ科学研究科 スポーツ科学専攻（修士）	講義科目および1年次開講の演習科目（研究指導を含む）履修可	10単位まで ※1-2

※1-1 履修可能科目であっても、年度により履修不可（不開講）となる場合もあります。

※1-2 スポーツ科学研究科委員会で教育上有益と認められた場合は、10単位を超えて（半期10単位を上限）履修することができます。

5. 出願期間・履修可否結果通知日・履修料振込締切日

期	出願期間※2 ＜締切日は必着＞	履修科目変更 申出期間※2 ＜締切日は必着＞	履修可否結果 通知日※3	手続 締切日
春学期 秋学期 通年 開講科目	2021年 2月24日（水） ～ 3月22日（月）	2021年 4月7日（水） ～ 4月13日（火）	2021年 4月16日（金） ALBOにて通知 ＜国際英語学研究科のみ＞ 2021年 4月23日（金） ALBOにて通知	2021年 5月7日（金）
秋学期 開講科目 （新規・追加）	＜注意＞文学研究科、法学研究科は秋学期新規募集を行いません。履修追加も認めません。			
	2021年 8月24日（火） ～ 8月30日（月）	変更申出は できません	2021年 9月2日（木） ALBOにて通知	2021年 9月10日（金）

※2：窓口受付は、土・日・祝日を除く9:00～16:30です。

※3：履修可否結果通知日以前に開講される授業については受講してください。履修不可（否）の通知を受け取った後は受講することができません。

6. 出願書類と履修科目変更申出について

(1) 出願書類

出願期間に「志願書」を大学院事務課（後述参照）に提出してください。

「志願書」は大学院事務課で配付しています。

<志願書記入上の注意>

- ・黒のペンまたはボールペンで丁寧に記入してください
- ・必要事項を記入し、大学院指導予定教員※4の推薦（学部により承諾あるいは了解）をもらってください（サイン・押印）
- ・履修希望科目は、大学院指導予定教員※4に必ず相談してください
- ・大学院博士前期課程（修士課程）において、教職専修免許状の取得を希望される場合は、出願前に教職支援課に申し出てください
→大学院で取得可能な専修免許状の教科及び専修免許状対象科目について事前に案内します
特に、博士前期課程（修士課程）1年修了を視野に入れている方は、必ず申し出るように注意してください
- ・履修希望科目の曜日・時限は未記入で構いません（時間割は別途通知します）
- ・スポーツ科学研究科の大学院進学奨励学生に出願する者で、10単位を超えた履修を希望する場合は、出願書類の1枚目に優先的に取得したい10単位分の科目を記入し、2枚目にそれ以外の科目を追記してください

※4 文学部は4年次演習担当教員の推薦も必要。国際英語学部および国際教養学部は学部演習科目担当教員。

(2) 履修科目変更申出について（4月のみ）

時間割の都合等で、出願時に履修希望を申し出た科目の取消や科目の追加をしたい場合は、開講日から1週間のみ履修修正期間を設けます。

履修修正を希望する場合は、印鑑を持参の上、大学院事務課窓口にお越しください（志願書の訂正箇所に押印の上訂正をしていただきます）。なお、その際には予め指導教員に相談の上で、了解を得ておいてください。

7. 履修可否審議と大学院進学奨励学生手続について

各研究科・専攻で、出願書類をもとに出願資格の確認と履修可否の審議を行います。

結果については、大学院事務課からALBOにて通知します（通知日は「前述5.」参照）。

履修可の通知を受けた後、手続書類と履修料振込用紙を大学院事務課に受け取りにきてください。

手続書類は、履修料の振込を行った上で、所定の期日までに（締切日は「前述5.」参照）学生支援課に提出してください。

8. 履修料

1単位あたり1,000円（Ex. 2単位科目であれば2,000円）

※選考料および登録料は無料です。

9. オンライン授業の実施について

新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、大学院授業科目についても学部と同様にオンライン授業の実施に切り替わる可能性があります。授業実施方針や実施方法詳細については大学公式HPで案内しますので、確認をお願いします。

大学院入試について

10. 大学院入試・大学院入試検定料・入学金等

(1) 大学院入試（試験区分「学内特別選抜」について）

研究科・専攻	試験概要
文学研究科 日本文学・日本語文化専攻（修士）	【試験科目】口頭試問のみ
文学研究科 歴史文化専攻（修士）	【試験科目】口頭試問のみ
法学研究科 法律学専攻（修士）	【試験科目】口頭試問のみ
経済学研究科 経済学専攻（修士）	【試験科目】面接のみ ※経済学専攻においては、学内特別選抜の出願資格として「大学院指導教員の承諾」を要します。
経済学研究科 総合政策学専攻（修士）	【試験科目】口頭試問のみ ※総合政策学専攻においては、学内特別選抜の出願資格として「大学院指導教員の承諾」を要します。
経営学研究科 経営学専攻（修士）	【試験科目】面接のみ

- * 国際英語学研究科（国際英語学専攻および英米文化学専攻）、スポーツ科学研究科は学内特別選抜制度を設けていません。
- * 学内特別選抜制度の内容（試験科目など）は、変更となる場合があります。
- * 入学試験審査の結果、不合格となる場合もあります。

(2) 大学院入試検定料

大学院進学奨励学生（学部4年次）が大学院入試を受験する際の検定料は10,000円です（通常は35,000円）。

(3) 入学金等

本学卒業生（卒業見込を含む）の入学金は20,000円です（通常200,000円）。また、教育充実費を徴収している研究科・専攻においては、入学直後の半期分のみ半額にするなど費用面での特別措置があります。

大学院入学後

11. 大学院入学後の入学前既修得単位認定

大学院進学奨励学生（学部4年次）に修得した科目の単位については、その科目を設置する専攻に入学した後、入学前既修得単位として認定されます。ただし、カリキュラムや授業内容の大幅な改正がある場合は認定されない場合があります。予めご了承ください。

12. 大学院博士前期課程（修士課程）の1年修了について

大学院進学奨励学生が、本学大学院入学後、勉学に励み、研究科・専攻が定めた要件を満たせば、修士課程を1年間（通常は2年間）で修了することも可能です。

(1) 1年修了の要件

研究科・専攻	1年修了の要件
文学研究科 日本文学・日本語文化専攻（修士） 文学研究科 歴史文化専攻（修士）	次の要件①および②を満たしていること。 ①修士論文の評価が85点以上（100点満点）であること ②修了判定時に、「中京大学学則」に定める修了要件を満たしていること
国際英語学研究科 国際英語学専攻（修士） 国際英語学研究科 英米文化学専攻（修士）	次の要件①～③をすべて満たしていること。 ①修士論文中間報告の結果、所属する専攻から学位申請の許可を得ていること ②研究指導教員から学位申請の許可を得ていること ③修了判定時に、「中京大学学則」で定める修了要件を満たしていること
法学研究科 法律学専攻（修士）	次の要件①～③をすべて満たしていること。 ①修士論文の評価が85点以上（100点満点）であること ②修了判定時に、修了所要単位32単位分の成績がすべてA評価以上であること（32単位を超えて単位を修得した場合は、その成績の上位の32単位分とする） ③修了判定時に、「中京大学学則」に定める修了要件を満たしていること
経済学研究科 経済学専攻（修士）	大学院進学後に優れた業績をあげ、次の要件①および②を満たしていること。 ①入学時に研究指導教員から承諾を得た上で、専攻長に申請を行い、専攻委員会において早期修了見込とする承認を受けていること ②修了判定時に、「中京大学学則」に定める修了要件を満たしていること
経済学研究科 総合政策学専攻（修士）	次の要件①～⑤をすべて満たしていること。 ①「大学院進学奨励学生」として10単位修得した上で進学していること ②入学時に、専攻長に申請を行い、専攻委員会において早期修了見込とする承認を受けていること ③修士論文の評価が85点以上（100点満点）であること ④修了判定時に、修了所要単位30単位分の成績がA評価以上であること ⑤修了判定時に、「中京大学学則」に定める修了要件を満たしていること
経営学研究科 経営学専攻（修士）	次の要件①および②を満たしていること。 ①修了判定時まで、査読付公刊論文1編以上を有し、かつ、当該研究の属する分野における全国大会学会報告を1回以上行っていること ②修了判定時に、「中京大学学則」に定める修了要件を満たしていること
スポーツ科学研究科 スポーツ科学専攻（修士）	次の要件①～⑦をすべて満たしていること。 ①研究指導教員から、1年修了見込とする承認を受けていること ②修士課程1年次の8月末日までに、研究科長宛に1年修了の申請をしていること ③修士課程1年次の12月末日までに、学術雑誌に少なくとも1本の査読付き原著論文または研究資料等の掲載が決定し、その内容が一定の水準に達していると研究科委員会が認めていること ④学位審査委員会が一致して優れた修士論文であると認めていること ⑤修了判定時に、履修科目の3分の2以上の成績がA評価以上であること ⑥修了判定時に、研究指導教員が、専門分野の学識から1年修了を認めていること ⑦修了判定時に、「中京大学学則」に定める修了要件を満たしていること

(2) 1年修了に関する留意事項

修了にあたっては、中京大学学則に定める修了要件を満たす必要があります（修了所要単位の充足と修士論文の審査および最終試験の合格）。

研究科・専攻によっては、中京大学学則に定める修了要件に加えて、独自の要件を求める場合もあります（「前述＜1年修了の要件＞」参照）。

本来標準修業年限2年の修士課程を1年で修了することは難関であり、学生本人の努力が必要です。このため、1年修了をめざす場合には、十分検討した上で履修登録を行ってください。

なお、修士論文が定められた期間に提出できなかった場合や修士論文審査が不合格であった場合は、指導教員の演習科目（論文指導を含む科目）の成績評価がF評価あるいはD評価になりますので予めご了承ください。

以上

大学院進学奨励学生制度に関する問い合わせ先

中京大学 教学部大学院事務課

<名古屋キャンパス> 14号館 1F 電話(052) 835-9863

<豊田キャンパス> 11号館 1F 電話(0565) 46-6141

E-mail: gs-office@ml.chukyo-u.ac.jp

受付時間 平日 9:00~16:30 *土・日・祝日を除く